岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　二級河川　堺川水系　辰川川　通常砂防事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	下流DNo.3	調査位置	広島県呉市東惣付町	北緯	34° 15′ 54.5839″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和5年 4月18日～ 令和5年 4月19日	東経	132° 34′ 42.8217″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 182.91m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D-0
総削孔長	9.00m								エンジン ヤンマーNFAD8　ポンプ 東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位/測定月日
1				砂混じり粘土	暗灰～褐灰							0[0](100) 0[0](100)	砂をわずかに含む粘土層である。指圧で凹み，容易に崩れる。	
2	181.10 / 180.91	1.81 / 2.00		礫混じり砂	褐							0[0](100)	1.6m以深から深度方向に砂が多くなる。φ2mm程度の細礫をわずかに含む砂層である。	
3				風化粗粒花崗岩	褐灰	w4	h2	D	Ⅳ	c	D	0[0](100) 0[0](100)	真砂状に風化した花崗岩。コア形状は保ち，強風化棒状コアとして採取される。亀裂が発達し，指圧及びハンマー軽打で礫状～砂状となる。	4/20 3.31
4	178.91	4.00		風化粗粒花崗岩	褐灰～白灰褐	w3		C			D	0[0](100)	岩級区分はDL級である。3.45～3.5m，粗砂を挟む。	
5	177.91	5.00		粗粒花崗岩	白灰褐	w2		B	Ⅲ	b	D	8[0](100)	N値30以上50未満の風化した粗粒花崗岩である。岩級区分はDM級である。	
6												9[0](100)	N値50以上の粗粒花崗岩。指圧では崩れず，ハンマー軽打で濁音がする。	
7												9[0](100)	主に礫状～片状コアからなる。60°～80°程度の白色亀裂に沿って風化し，コアが割れる。	
8												8[0](100)	岩級区分はDH級。	
9	173.91	9.00										20[32](100)		
10														
11														
12														
13														
14														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	5		
	1.45	300		
20	2.15	20		
	2.45	300		
27	3.15	27		
	3.45	300		
39	4.15	39		
	4.45	300		
50以上	5.15	50	150	
	5.30	150		
50以上	6.15	50	100	
	6.25	100		
50以上	7.05	50	20	
	7.07	20		
50以上	8.00	50	90	
	8.09	90		
50以上	9.00	50	70	
	9.07	70		

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
		4/18	71	66/ケーシング	W/D	0	165	0	W92	2
		4/19	57	66	W/D	0	175			